

海外研修報告

第13回 ICOI APコンGRES 参加報告

アジアにおけるインプラントの世界は…？

日時：平成22年12月2日(木)～4日(土)

場所：中国・アモイ

古市 嘉秀 (滋賀県)



12月2日から4日まで 中国・アモイにて 第13回ICOI APコンGRESが行われました。

当会、アジアインプラント学会からも参加予定でしたが、政治不安定のため、会としての参加は今回見送られました。個人的に参加してきました。

不安はありましたが、まったく問題はありませんでした。ICOIジャパンも以前の古くからのメンバーはあまり参加されておらず、ニューヨーク大学コース、テンプル大学コース、USCコースなどに参加された新しい先生方が中心に、日本から参加されておりました。日本人が全体の70%を占める勢いでした。日本人の取りまとめ役として、当会理事の鈴木仙一先生が奮闘されておりました。その他何名かのメンバーも参加されておりました。

講演も、安部教授 林先生、勝山先生が日本人では行われていました。そのほか、フェロー



アモイ風景



新役員任命式

の筆記試験、症例発表、若い有望なDr.のプレゼン、合格者の表彰、新役員の任命などさまざまな企画がされておりました。パーティーもインプラントジスト魂の表れのように、激しく盛り上がっていました。

そのほか、隣の建物で、デンタルショーが行われており、見てきました。中西タービン5,000

円？ デスポプラスチックタービン300円、角鉤100円、パー40円、C R照射器15,000円、C T 3,000万円(海外製)など、面白い価格でした。

これからのアジアの歯科界、インプラントの世界はどの方向に行くのか？複雑な思いでした。今後、みなさんと共に参加する機会が持てればと感じました。



DR.パルチ



新役員任命式



デンタルショー



デンタルショー